

時事漫筆

平町會は議長選舉にからみ種々な自薦候補者續出し輿論の中心だつたが型通り井上茂作氏で野崎滿藏氏副と云ふ順潮な處で暮。

● 櫻木とは悪木の意、悪は鬼に通ず。新任福來氏は福來るとなる。鬼は外福は内で小名濱商港工事も雨降て地かたまる、で幸先が好い。面白相に話合つてを聞いた。

● 古くからの行事だけに舊正月十四日の鳥小屋は老幼を浮出せ、さも樂し相組合長赤津辰吉民話なども郷土の氣分を玩味するに史家などに丁方がられると同じく、此會計鈴木三之助の鳥小屋も永く存続させたい、世の中が物質萬能で無味乾燥になつて來る打柄。

● 平町第四小學校新築問題はおオヂヤンになりそう。名町長は流石にイライラだが大勢に逆ふは激浪に溺るゝ虞れあり。時節柄借金しても新築の仕時？枯息修築は長く保たぬぞ今の十圓の黄金は又五圓になる時が來る再考再考

藥品・高名賣藥
化粧品・小問物類

寶屋商店

小名濱町米野
電話三九番

流行は
三井吳服店
りよ
八三話電・三平

小名濱三業組合

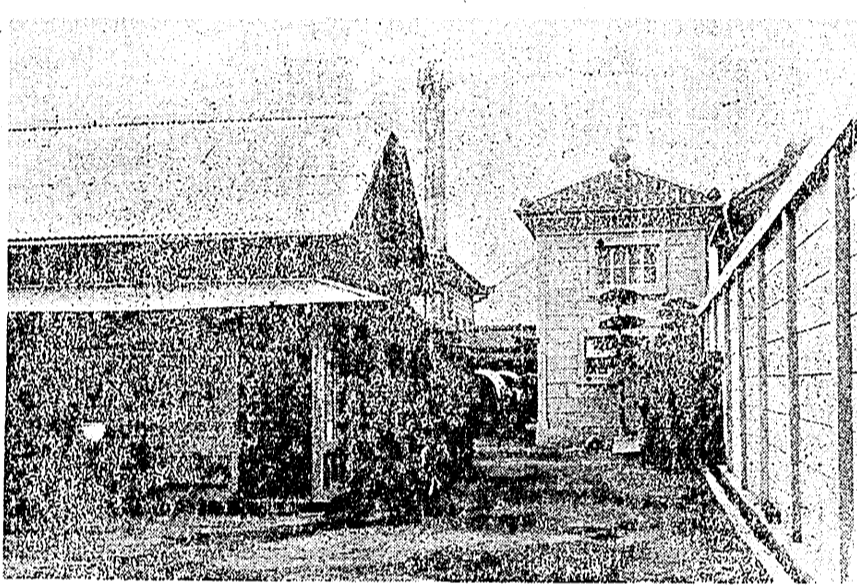
組合長 赤津辰吉
副組合長 木幡直
計 鈴木三之助
協議員 相澤寅松
柳澤今朝市
大澤 奇
衛生組 衛生組長 上遠野藤彌
衛生係 小松力
馬 上岩吉
上遠野 豊
曾我留次郎
坂本庄藏

良品廉賣に勝る商略なし

磐城セメント 特約代理店

釜屋商店

磐城平町五丁目
電話九番九九番
東京振替貯金口座一〇六五九



清世界 釀造元
清水屋本店
小名濱町中通り 電話六番

外科専門
レントゲン科
上田科外醫院
病室の設備入院應需
電話二九番

移轉廣告

元吉田屋本館跡

佐瀨醫院

内科・小兒科
花柳病科
電話百二十五番
(入院應求)

小名濱ホテル

御料理 御旅館 藝妓置屋
吉田屋別館
電話十四番

海岸に面し風光明媚

今の出しもの自慢の(あんこ鍋)

中村醫院

内科・外科
花柳病科・小兒科
レントゲン科開設
病室の設備あり
小名濱町 電話十八番

磐城水産工業株式會社

社長 小野晋平
支配人 福尼伊太郎
小名濱町 電話六六番

皆様の店!

良へ品を安く賣る

タマキ洋品店

歳末二重サービス大賣出し
電話開設百四十四番

内科外科耳鼻咽喉科

宮津醫院

小名濱町西町
電話百四十二番

新しい甘ひ御菓子は和洋菓子店の

新松屋

菓子舖
小名濱駅前
電話七十五番

樋口吳服店

小名濱町中島通り

内務省小名濱修築事務所長
内務省技師 福來惣十郎

小名濱防組
組頭 松本徳次郎
副組頭 宮野靜翁
會計 松原正美